



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885

病院機能評価を終えて



『更なる質改善に向けて、職員一丸となって頑張っていきましょう！』と田丸院長からキックオフ宣言がされたのは、昨年4月でした。そのキックオフ宣言からわずか半年というスピード受審でしたが、先日、日本医療機能評価機構より「認定」をいただくことができました。この結果は、5年前の受審を終えた日を新たなスタートとして、改善に取り組んできた職員の努力があったからこそだと思います。審査結果報告でも、「病院長を中心に多職種からなる職員が一丸となって病院業務に取り組まれている姿が見受けられた」とあり、全職員が参加して改善に取り組んだ努力が評価されていました。

ここで、病院機能評価について少し説明させていただきます。病院機能評価とは、病院が適切で質の高い医療、安心して受けられる医療を提供できているかどうかについて第三者機関が審査するものです。私たちは今日まで質の高い医療を提供するために、様々な工夫や取り組みをして参りました。その一つに、コーチング手法を用いたコミュニケーションの醸成があります。審査結果で「病院長は、職員教育を運営上の重要課題と位置づけコーチングの考えを用いた職員とのコミュニケーションを大切にしている」と高い評価をいただきましたが、田丸院長が当院にコーチングを導入したのは10年前のことです。はじめは、私たち管理職も医療の現場にコーチング？と驚きましたが、田丸院長自らが講師となってコーチングについて語られる姿に感銘を受け、コーチングを意識したコミュニケーションが病院内に広がるようになりました。そのため、今回の訪問審査でサーベイヤの方たちに、コーチングを活用したコミュニケーションについて好評をいただいたことはとても嬉しいことでした。

最後になりますが、病院機能評価の「認定」は、これまでの努力に対する証でもあり、次なるステージへの切符でもあると思います。この病院機能評価受審を新たなスタートとして職員一丸となり、5年後の更新の審査ではさらに成長した病院として臨みたいと思っています。

看護部長 峯田幸美

